

令和元年第2回下仁田町議会定例会会議録第3号（13日）

招集年月日	令和元年6月6日					
招集の場所	下仁田町議会議場					
開閉会日時 及び宣言	開会	令和元年 6月 6日午前10時00分			議長	堀口博志
	閉会	令和元年 6月13日午前10時25分			議長	堀口博志
応（不応）招議員 及び出席並びに 欠席議員 出席 12名 欠席 名 欠員 名 凡例 ○ 出席を示す △ 欠席を示す × 不応招示す	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	1	小須田 肇	○	7	佐藤 勇二	○
	2	岡田 邦敏	○	8	千野 榮治	○
	3	永井 正之	○	9	島崎 紘一	○
	4	木暮 弘元	○	10	堀口 博志	○
	5	岩崎 正春	○	11	岡田 武二	○
	6	佐藤 博	○	12	佐藤 公夫	○
会議録署名議員	1番	小須田 肇	2番	岡田 邦敏		
職務のため議場に出席したものの氏名	事務局長	岩井 収		書記	佐藤 里奈	
地方自治法 第121条に より説明のた め出席した者 の氏名	町長	原 秀男		農林課長	佐藤 正明	
	教育長	茂木 学		商工観光課長	佐藤 圭司	
	総務課長	岡野 均		建設水道課長	阪本 睦	
	企画課長	猪野 馨		教育課長	大小原 敏江	
	住民税務課長	猪野 ともえ				
	会計課長	林 通典				
	福祉課長	岡田 恵子				
	保健課長	林 光一				

議 事 日 程 別紙のとおり

会 議 に 付 し た 議 件

- 1 委員長報告（付託議案・陳情）
- 2 第41号議案 令和元年度下仁田町一般会計補正予算（第1号）
- 3 陳情第2号 教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書採択に関する陳情書
- 4 議案第42号 教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書
- 5 議案第43号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書
- 6 閉会中の継続調査の申出書について

会 議 の 経 過

開 会 令和元年6月13日 午前10時00分

○議長 堀口博志 これから本日の会議を開きます。

お諮りいたします。

本日の議事日程につきましては既に決定しておりましたが、新たな案件が提出されましたので、お手元にお配りしたように日程を追加し、変更したいと思っております。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長 堀口博志 異議なしと認めます。よって、本日の議事日程は、議席にお配りしたとおり変更することに決定いたしました。

教育長から発言を求められましたので、これを許可します。教育長

（茂木学教育長 登壇）

○教育長 茂木学 お許しをいただきましたので、一言ご挨拶を申し上げます。

このたび、町長より、教育長としてご推挙いただき、また、議員の皆様の合意を賜りまして、下仁田町教育委員会教育長に就任することになりました。

私は、平成28年7月から教育長を務めてまいりましたが、これからも教育行政の進展にお役に立てますことは、大変光栄なことで深く感謝申し上げます。

今後も職務に専念することをお誓い申し上げ、簡単ではございますが、挨

撓にかえさせていただきます。ありがとうございました。

○議長 堀口博志 ここで暫時休憩をいたします。

なお、引き続きまして、302委員会室において全員協議会を開催しますので、議案書をお持ちの上、移動していただきますようお願いいたします。

休 憩 午前10時02分

再 開 午前10時11分

○議長 堀口博志 休憩を解いて再開いたします。

○議長 堀口博志 日程第1、委員長報告に入ります。

過日、委員会に付託をいたしました議案及び陳情に対する各委員会における審査の経過及び結果について報告を願います。総務常任委員長

(千野榮治総務常任委員長 登壇)

○総務常任委員長 千野榮治 ご指名をいただきましたので、総務常任委員長報告を申し上げます。

総務常任委員会は、6月10日午前10時40分から302委員会室において、委員全員出席のもと、本会議において付託された陳情1件について審査をいたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書採択に関する陳情書を議題とし、直ちに審査に入り、委員から、教育長としてはどのように考えているのかの質問がありました。教育長会等としても国に要望しているとの答弁がありました。慎重審査の結果、陳情第2号は全会一致をもって採択すべきものと決しました。

以上をもって総務常任委員長報告といたします。

○議長 堀口博志 予算決算特別委員長

(永井正之予算決算特別委員長 登壇)

○予算決算特別委員長 永井正之 ご指名によりまして、予算決算特別委員長報告を申し上げます。

予算決算特別委員会は、6月10日、302委員会室において、本議会において付託された議案1件について審査を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

なお、本委員会は全議員で構成する特別委員会でありますので、質疑の内容は省略させていただきます。

付託されました第41号議案 令和元年度下仁田町一般会計補正予算（第

1号)は、慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上をもって予算決算特別委員長報告といたします。

○議長 堀口博志 以上で、各委員会における審査の経過及び結果報告が終わりましたが、これらの委員長報告に対する質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 委員長報告に対する質疑はないものと認め、質疑を終結いたします。

○議長 堀口博志 次に、日程第2、第41号議案 令和元年度下仁田町一般会計補正予算(第1号)を議題とし、これより討論に入ります。討論ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。

第41号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、第41号議案は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第3、陳情第2号 教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書採択に関する陳情書を採決いたします。

陳情第2号の委員長報告は採択であります。この陳情を委員長報告どおり採択とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、陳情第2号は採択とすることに決しました。

○議長 堀口博志 次に、日程第4、議案第42号 教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書を議題といたします。

議会事務局長に朗読させます。議会事務局長

(岩井収議会事務局長 登壇)

○議会事務局長 岩井収 命によりまして、議案第42号を朗読いたします。

議案第42号。

令和元年6月13日 下仁田町議会議長 堀口博志様。

提出者 総務常任委員会委員長 千野榮治。

教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書。

上記の議案を別紙のとおり下仁田町議会会議規則第14条第3項の規定により提出します。

別紙をお願いいたします。

教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元することを求める意見書。

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で子どもたちのゆたかな学びを実現し、今日の教育が抱えているさまざまな課題を解決して、地域や子どもの状況を踏まえた多様な教育活動を推進するためには、学校や市町村教育委員会が主体的に運営できる仕組みを確立するとともに、教職員定数改善などの抜本的な施策が不可欠です。

また、明日の日本を担う子どもたちを育む学校現場において、教師が充実した授業を行うためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが必要です。このためには、教職員が人間らしい働き方ができるための長時間労働是正が喫緊の課題であり、そのためにも教職員定数改善は欠かせません。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置を行っている自治体もありますが、地方自治体の財政を圧迫していることや自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。

ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は、未来を担う子どもたちの成長に不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が円滑に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう要請します。

記。

1. 計画的な教職員定数改善を推進すること。

2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を2分の1に復元すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。

令和元年6月13日 群馬県甘楽郡下仁田町議会 議長堀口博志。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣あて。

以上でございます。

○議長 堀口博志 朗読が終わりましたので、本案に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 質疑がないようですので、質疑を終結して討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。

議案第42号を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、議案第42号は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第5、議案第43号 新たな過疎対策法の制定に関する意見書を議題といたします。

議会事務局長に朗読させます。議会事務局長

(岩井収議会事務局長 登壇)

○議会事務局長 岩井収 命によりまして、議案第43号を朗読します。

議案第43号。

令和元年6月13日 下仁田町議会議長 堀口博志様。

提出者 総務常任委員会委員長 千野榮治。

新たな過疎対策法の制定に関する意見書。

上記の議案を別紙のとおり下仁田町議会会議規則第14条第3項の規定により提出します。

別紙をお願いいたします。

なお、別紙につきましては、先ほどの議案全員協議会におきまして朗読、ご説明させていただきましたので省略させていただきます。

以上でございます。

○議長 堀口博志 朗読が終わりましたので、本案に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 質疑がないようですので、質疑を終結して討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 堀口博志 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。
議案第43号を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手全員)

○議長 堀口博志 挙手全員です。よって、議案第43号は原案のとおり可決されました。

○議長 堀口博志 次に、日程第6、閉会中の継続調査の申出書についてを議題といたします。

総務、社会経済常任委員長並びに議会運営委員長から会議規則第75条の規定により、お手元に配付しましたとおり、閉会中の継続調査の申し出がありました。

お諮りいたします。

各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 堀口博志 異議なしと認めます。よって、各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

以上で、本定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

お諮りいたします。

会議規則第45条の規定により、字句等の整理につきましては議長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 堀口博志 異議なしと認めます。よって、字句等の整理につきましては、議長に一任願います。

これをもちまして、令和元年第2回下仁田町議会定例会を閉会いたします。大変ご苦労さまでした。

閉 会 令和元年6月13日 午前10時25分

以上は、会議の経過を記載したものである。その内容に相違ないことを証するため、
地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長 堀 口 博 志

署名議員 小 須 田 肇

署名議員 岡 田 邦 敏
